## 第 1 問

[A] 各1点, 計10点

(1) A

(2) とてもとても長い解答とてもとても長い解答

(3) 3

(4) 4

(5) 5

(6) 6

(7) 7

(8) 8

(9) 9

(10) 10

[B] 各 2 点, 計 10 点

(11) 11

(12) (略)

(13) 13

(14) 14

(15) (15)

## [A]

A, B は\subsection{}で出す。

\uw で波線引くと、\fstyle で指定した形式で番号が自動的に入る:

 $\underset{(1)}{\cancel{A}}$ 

第 1 間以外は enumerate 環境つかわなくてもいい。 3分の 1 のスペースで収まらない場合は,(2)みたいにすればいい。

図とかを答えさせる場合は、表の\ans は\ansskip にする。

とてもとても長い解答とてもとても長い解答  $_{(2)}$   $\stackrel{3}{\sim}$   $_{(4)}$   $\stackrel{5}{\sim}$   $_{(5)}$   $\stackrel{6}{\sim}$   $\stackrel{7}{\sim}$   $_{(7)}$   $\stackrel{8}{\sim}$   $_{(8)}$   $\stackrel{9}{\sim}$   $_{(9)}$   $\stackrel{10}{\sim}$   $_{(0)}$ 

[B]

 $\stackrel{11}{\sim}$ 

12番目の解答は略するので、カウンターを一つ進める:\addtocounter{Fcntr}{1}

$$\underbrace{13}_{\text{(13)}}\underbrace{14}_{\text{(14)}}\underbrace{\text{(15)}}_{\text{(15)}}$$

\ajMaru とかを解答にする場合は\protect をつける。